

令和元年度 第1回 稲沢市図書館協議会 議事録（要旨）

- 1 日時 令和元年5月31日（金） 午前10時～午前11時30分
- 2 場所 稲沢市立中央図書館 研修室
- 3 出席委員 ①長澤辰夫 ②後藤浩世 ③窪崎香 ④田中真由美 ⑤西村正子
⑥浅野順子 ⑦服部祐子 ⑧大谷みゆき ⑨鶴飼貢
- 4 欠席委員 瓜生恭一
- 5 会議同席者 教育長 恒川武久
教育部長 遠藤秀樹
- 6 事務局 館長 前橋桂子 主幹 塚本ゆかり 三ツ井裕之
主査 吉田恵 主任 平林万季
- 7 傍聴者 なし
- 8 議題 (1) 平成30年度図書館事業実績について
(2) 令和元年度図書館事業計画について
(3) 第2次稲沢市子ども読書活動推進計画について
(4) その他

（事務局）

定刻となりましたので、ただ今から、令和元年度第1回図書館協議会を開会いたします。皆様方におかれましては、本日はお忙しいなか、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

会議に先立ちまして、委員任期満了に伴います辞令交付を行います。辞令交付は、名簿順に自席にて行いますのでよろしくお願いいたします。

・・・辞令交付・・・

（事務局）

それでは、会議の開催にあたりまして、教育長がご挨拶申し上げます。

（教育長）

改めまして、おはようございます。先ほどは、2年間の辞令を渡しました。また格別お世話になります。よろしくお願いいたします。

令和元年度第1回稲沢市図書館協議会の開催にあたりまして、本当にご多用のなか、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。平素より委員の皆様方には、稲沢市の図書館事業にご理解とご協力、さらには積極的なご提言等をいただいているところでございます。感謝申し上げます。

実はこの時期、アジサイの花が光り輝く、そんな季節であります。当稲沢市も性海寺で「あじさいまつり」が明日から6月16日まで開催されておりますが、どうも今年のアジサイは昨年の猛暑でちょっと弱りがあって、十分まだ咲いていないということもあるそうですが、追って時期が経てば、素敵な花を咲かしてくれるのではないかなと思っております。

そのなかで、本日は平成30年度の事業実績及び令和元年度の事業計画、さらには第2次稲沢市子ども読書活動推進計画の進行管理についてご協議いただく予定をしております。そこでご質問なり、あるいはご意見、ご提言を賜りたいと思っております。

少し話題を変えますが、昨年中央教育審議会の生涯学習分科会で、その答申に向けて色々なご意見が出ているなか、この人口減少の時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興策について議論されておりました。社会教育と学校教育の連携強化にあたりまして、取組みの拠点として3つの社会教育施設、例えば公民館、それから図書館、そして博物館が取り上げられていました。今後期待する役割として、公民館には、住民が主体的に地域課題を解決するための学習推進やそれを実際に活動につなげる役割があることを求めています。図書館には、個人のスキルアップや就業の支援を、さらには博物館には、学習内容に即した展示、そして教育事業の実施など、地域の学校との連携をそれぞれ求めていたということでありました。

今、お話しましたように、図書館には個人のスキルアップや就業支援を挙げているわけですが、私達もその役割について、確かな認識を持たなければいけないなということを感じさせていただきました。まずは、何よりも市民のニーズにどう応えていくかがとても大事だと思います。

図書館として、充実発展に努力させていただくところでありますが、やはり行政に携わっている者として見方が偏ってしまう、どうしても新しい考え方等、市民の方が求めているものを十分感知できない部分もありますので、今日ご出席の委員の皆様方には色々な意味でのご提言、ご意見をいただくなかで、図書館の充実発展につなげていきたいと思っております。

少しお話が長くなりましたが、本年度も皆様方からのご支援を賜るなかで、この協議会が機能していくことを期待させていただいて、ご挨拶とさせていただきます。本日、そして2年間よろしくお願いいたします。

(事務局)

・ ・ 配付資料の確認 ・ ・

(事務局)

本日の会議は、稲沢市図書館協議会設置に関する条例第6条第2項の規定により、定員の過半数の委員にご出席いただいておりますので、成立していることを、ここでご報告させていただきます。

本日の会議は、新しい委員によります最初の会議でありますので、委員の皆様から自己紹介をお願いしたいと存じます。引き続き職員のご自己紹介をさせていただきます。

では、お配りいたしました「図書館協議会委員名簿」の順によりよろしくお願いいたします。

・ ・ 委員自己紹介 ・ ・

(事務局)

ありがとうございました。次に事務局職員のご自己紹介をさせていただきます。

・ ・ 職員自己紹介 ・ ・

(事務局)

続きまして、会長、副会長の選任についてご説明申し上げます。

稲沢市図書館協議会設置に関する条例第5条第2項の規定により「会長及び副会長は委員の互選によって定める」ことになっています。どのように決めさせていただいたらよろしいでしょうか。ご意見をお願いいたします。

(委員)

会長には大谷みゆき委員、それから副会長には長澤辰夫委員をご推薦いたしますが、よろしいでしょうか。

(事務局)

もしよろしければ、拍手ということでもよろしいでしょうか。

・・・拍手・・・

(事務局)

ありがとうございます。では、お手数ですが、大谷委員様、長澤委員様、会長席、副会長席へご移動お願いいたします。

それでは、新たに会長に就任されました大谷会長様からご挨拶をお願いいたします。

(会長)

あいさつ

(副会長)

あいさつ

(事務局)

ありがとうございました。続きまして議長の選出でございますが、稲沢市図書館協議会設置に関する条例第6条の規定により、会長がその会議の議長となることになっておりますので、大谷会長様、会議のお取り回し、よろしくお願いいたします。

【議事】

(議長：会長)

失礼します。改めまして、議長を仰せつかりました大谷みゆきでございます。議事の進行がスムーズにいきますよう皆様方のご協力をお願いいたしまして議事に入ります。

・・・議事録署名者指名・・・

協議事項（1）平成30年度図書館事業実績について

(議長)

では、議事に入りたいと思います。

「協議事項（1）平成30年度図書館事業実績について」を議題といたします。事務局からの説明を求めます。

(事務局)

協議事項（1）平成30年度図書館事業実績について説明（資料「協議事項1」）。

(議長)

ありがとうございました。ただいま、事務局から説明がございました。何かご質問はございませんでしょうか。ご意見も併せてお伺いします。

(委員)

すみません。貸出冊数が先ほど4%減とお聞きしたのですが、館内整理日との関係もあってということですか。理由は。

(議長)

4%減の理由、事務局お願いします。

(事務局)

昨年度は1月の初め、1月4日から1月21日に掛けまして、例年の蔵書点検の他に、コンピューターのリプレイス作業をやりましたので、その分閉館の期間が長くなっております。

また、祖父江の森図書館におきましては、7月28日(土)、7月29日(日)、この時期は利用者、本の貸出等が非常に多い時期でございますが、県の消防操法大会が祖父江の森図書館で開催されたために、休館となっております。そのことが、原因の1つではあると思います。

(議長)

ありがとうございました。きらら会の方が色々読み聞かせとかなさっていて、感じられると。

(委員)

土曜日、日曜日のお話会の打ち合わせを第5週までずっとさせていただいています。

土曜日の参加されるお子さんの人数が1回あたり5人ですとか、読み手が大体3人で聞き手が5人で、毎回そんな感じなのです。文化フォーラムで開催されているとかで、駐車場の問題もあるのかと思います。

5月5日の日に参りました時に、ちょうど病院と文化フォーラムと両方でイベント的なことをしていて、私は本を返しに来たのですが、駐車場に入りきれずに主人に車に乗っていらって、貸出だけ済ませて図書館に滞在せずに帰ったという経緯があるので、駐車場問題とどこか関係があるのかなのか、その辺のことを、きらら会として知りたいなと前から思ってきたものですから。

(議長)

最近の傾向ですか。

(委員)

そうですね。

(議長)

きらら会さんの4名か5名ほどしか来ないというのは、もっとたくさん来ていると。

(委員)

いえいえ。逆に火曜日は親子20組ぐらいでかなり盛況なのですが、多分お仕事されている関係で、火曜日の方が逆に読み手が不足しています。ちょっとアンバランスな傾向が続いているので、なんとかいい感じに親子で読む習慣を付けていただいて、そこで、3歳から4歳、5

歳くらいまででそれくらいの参加数だと途切れる期間があるのか、その辺ちょっと気になっているのです。

(議長)

図書館の駐車場についてのお母さん達の声とか。

(委員)

そうですね。やはり何かイベントごとがあると時間帯によって入れないというのもあり、あと土日は事前に市民フォーラムの方で何かないか調べていかないと入れないというところがあるみたいです。

(議長)

なるほど、単なる活字離れだけではないという貴重なご意見を。その他は。

(委員)

私、実は子育て関係者と言いましたが、土曜日にそういうイベントを持ってくるのが、子育て支援センターの方で親子3人関わっているのですよね。そうすると、月曜日、火曜日に私も子育て支援センターだと、イベントとか毎週読み聞かせとか、ふれあい遊びをやるのですが、すごい人数になるのですよね。それで、結局土曜日というところになってしまいますので、なかなかお母さんとしても子どもを連れてくるのが難しいのではないのかなと、今お話を伺っていて思いはしたのですが、今までの土曜日の参加率はどれくらいあったのですか。

(委員)

ここ何年か私、把握してないものですから、本当に最近5人とか、ゴールデンウィーク中も親子3人の参加ではなくて、高校生と大人の方が参加されて、それに向けて読み聞かせをされたとか、あと、4月30日に私、火曜日の日に担当させていただいたら、その日はイクメンといえますか、お父さんが4人ほどいらっやっていたのでゴールデンウィーク中の火曜日でも、「あ、こういったお父さんが参加してくださる必要があるのだな」と感じましたので、曜日とか土日とかを考えていかないといけない時期なのかなと、今のご意見を伺って感じました。

(議長)

きらら会さんなんか、土曜日にする意図は。学校に行っている子を図書館に来てもらって聞かせるためですか。

(委員)

元々土曜日、日曜日は学校のお子さんというのも最近減ってきていまして、以前、8年くらい前でしたら小学校の参加者の方も3、4人はいらっやったと思うのですが、今ほとんど3歳から5歳という年齢層だと思いますので、まあ土日の方が、読み手が多いということでそういうこともあると思います。

(議長)

ありがとうございます。また、後で色々ご意見を伺います。次の協議事項(2)の方に行かせていただいてよろしいでしょうか。後の方でまた時間を取りますので。

協議事項（２）令和元年度図書館事業計画について

（議長）

では、協議事項（２）の説明を事務局の方にしていただきたいと思います。「令和元年度図書館事業計画について」を議題としたいと思います。よろしくお願いします。

（事務局）

協議事項（２）令和元年度図書館事業計画について説明（資料「協議事項２」）。

（議長）

市民の皆さんが図書館に足を運んでいただけるように、また本を色々その後選んでいただけるように、いくつかの事業が計画されております。質問をお受けします。

（委員）

今、お話しいただきました「利用者満足度調査」というところで、毎年実施をされているということでした。毎年何名くらいの数のアンケートを取られているのでしょうか。

（議長）

お願いします。

（事務局）

毎年調査票の配付枚数といたしましては、一般が、中央図書館で１，８００名、祖父江の森図書館ですと５００名、平和町図書館が４００名、小学生が中央図書館で４１０名、祖父江の森図書館が９０名、平和町図書館１００名の、一般計２，７００名、児童・小学生６００名を予定しておりました。ただ、この人数につきましては、毎年その年の入館者数の８月割合から導き出しております。また、配付につきましては、予定枚数を超えた場合にも期間中は配付をさせていただきますので、予定枚数と若干差異がございます。よろしくお願いします。

（議長）

他にご質問。

（委員）

毎年平和町から私だけなので、こんな質問をさせていただきます。平和町図書館でも何か計画はありませんか。色々なキャパシティの問題とか色々あると思うのですが、ここの事業計画に１つも名前が出てこない。中央図書館は、私がここに、車で来るだけでも３０分近くなってお邪魔したのです。小学生が、こういう事業に参加しようとする親御さんも一緒になって連れてきてもらう、祖父江に行きなさいと言われれば、ここよりは近いかもしれません。何か平和町でも計画をしていただけるとありがたいと思います。

（事務局）

何回も平和町図書館に対するご要望をいただいております、図書館といたしましても何か平和町図書館で出来ることはないか検討はしておりますが、現在のところ何分にもお集まりいただく場所が無いということと、お話室で定期的にお話会を行えるようになったという進展までに留まっております。今後検討をまた進めていきたいと思っておりますので、ご了承いただきたい

と思います。よろしくお願いいたします。

(議長)

その他。私の方から良いですか。中央図書館の大人向け映画会、これ、中身は何を予定されているのですか。

(事務局)

中央図書館では、「父と暮らせば」という、これは戦争・原爆に関する映画でございます。そちらを予定しております。

祖父江の森図書館では、落語の映画と申しますか落語のDVDの上映を計画いたしております。以上でございます。

(議長)

ありがとうございます。では、あとご意見を伺っていいですか。

(委員)

度々すみません。事業の計画の中で、愛知文教女子短期大学との連携事業で、ピアノの生演奏とともに大人のための読み聞かせ、これが去年実施された時に、私、参加させていただいて、とても良かったのです。今年もこれを取り入れて下さっているの、とても嬉しく思って、予定を、計画を見させていただきました。ただ、私、大人のための読み聞かせというのは、非常に大事だと、有効だと思うのですね。

ちょっと余分な話をしてしまうと申し訳ないのですが、私の今行っている子育て支援の立場からも、それぞれの講座の中で、大人向け、お母さん向けで絵本を読んでいるのです。それで、お母さんが、幼い頃の記憶に戻られて、「あ、子育てってこういうのが大事なのだな」という、講演会で「子育てってこうですよ」と言うよりも、お母さん自身で感じていただくというのが、すごく大事なことだと思うのです。ですので、先ほど事業の中で少し振ってしまって申し訳なかったのですが、こういった大人向けの絵本の読み聞かせというのはすごく参加があったところがあるので、絵本、活字離れで細かい文字の本を借りることは少ないかもしれないのですが、大人に向けて呼びかけるというのも、私はとても良いのではないかなと思いました。希望というか、そんなところで言わせていただきました。また計画してください。お願いします。

(議長)

良いご意見、ありがとうございました。私の方からもお願いがありますが、先に皆様からのご意見があったら嬉しいです。

(委員)

すみません。子育て講座の中で読み聞かせをお父さんと一緒にするという事は、社会福祉協議会の方で、毎年きらら会に依頼されて3年ぐらい続けてやっているの、中央図書館の方でも、もしそのような機会があったら、と思いました。

(議長)

やってみないと。なるほど、良いご意見、ありがとうございます。その他は。

それでは、祖父江の森で、私の方からいいですか。祖父江の森で、落語のDVDが上映されるということですが、図書館にDVDの一覧、落語の一覧をその日に用意し、来てくださった方に、また来年やるとしたらどれが聴きたいですかというアンケートをついでに取っておかれると、その次の2回目、3回目に活きるかなと、来て下さる方も人数が増えるかなと思います。私も落語、すごく興味があって、ここのテープを2階で聴いたことがあるのですが、その一覧か何かを渡して、活用されると良いかなというふうに思います。この事業を、楽しみにしています。ありがとうございます。

先ほどのピアノ生演奏を去年聞き逃しました。ちょっと（予定が）重なっていて、私もまた行きたいと思っています。その他、よろしいでしょうか。

それでは、まだ次の協議事項がありますので移らせていただきます。

協議事項（3）第2次稲沢市子ども読書活動推進計画について

（議長）

協議事項（3）「第2次稲沢市子ども読書活動推進計画について」を議題としたいと思います。よろしく願いいたします。

（事務局）

協議事項（3）第2次稲沢市子ども読書活動推進計画について説明（資料「協議事項3」）。

（議長）

膨大な資料をありがとうございました。質問、お受けしたいと思います。どうぞ。

（委員）

僕、不勉強なのですが、稲沢市では出前講座というものもやってみえて、広報にもメニューが載っていましたが、そこに図書館関係のメニューは入っていましたでしょうか。

（事務局）

図書館からの出前講座のメニューはございません。いわゆる文教的なテーマとしましては、稲沢市の歴史と文化財という形で、生涯学習課が出前講座のメニューを持っております。

（委員）

そういった図書館という細かいご説明を受けているのですが、これが各世代、地域に浸透しているのかなと。図書館の現況、状況、利用して下さいというようなPR的な意味でメニューに入っていると、利用されるかされないかは別ですが、図書館ここにありというメニューがあると良いかなと、感じましたので。その辺のご検討はされていますでしょうか。

（事務局）

そうですね。今までそういったことを、図書館の出前講座のテーマ、図書館としてのテーマ、それを図書館のPRとして利用するという考えは正直ございませんでしたので、また以降検討していきたいと思っています。

（委員）

よろしく願いします。

(議長)

その他、ご意見でもご質問でも。学校図書館の委員会で蔵書管理、なかなかコンピューターがちゃんと機能なくて、学校自体がなかなか出来ていませんよね。その辺りのところを。

(委員)

そうですね。非常にお金の掛かることなので、申し上げにくい部分もあるのですが、この間の市教研の方の話し合いの中でも、やはり図書館を管理する上で、一番便利なのは極端な話、バーコードで本の貸出が出来るとかそういった部分があると良いよねというお話は正直聞いてきました。

また、いわゆる貸出カードを使っているわけですが、図書館の方で沢山の子に借りてもらうようにということで、例えば貸出カードが、子ども達が手に取りやすいようにした場合に、これはもう個人情報にあたる部分なので、その管理についてはしっかりというご指導を外部から受けた話も聞きまして、やはりそういった意味で、いわゆる貸出カードの利用による貸出というのも、随分その時代からみると少しそぐわない部分が出てきたのかなと感じました。以上でございます。

(議長)

学校としては図書館にどんな本があるか、学校の図書館のコンピューターでは途切れて閲覧が出来て、これが借りたいというのが言えると、学校の児童・生徒にとっても色々な自分の悩みも調べたいことも一早く解決するようにも思います。もちろん、配本サービスしていただいていますので、その時に図書係の先生が図書館の方に申し出ることも可能ですが、子ども達個々がやってくれると、「あ、図書館にあるのか。行ってみようかな」という気にもなるかもしれない。

(委員)

そうですね、議長さんがおっしゃられるように、確かに団体貸出という100冊まで借りて、しかも1ヶ月借りられるというのが、職員の間では本当にありがたいという声は出ております。実際のところ各学校にあるこういうカードを使って出向いて貸出ということになるのですが、例えば学校の端末を使って、図書館にこんな本があるというのが子ども達に分かれれば、それを元にして、例えば100冊範囲の中で1ヶ月間借りて、子ども達に学校が貸出するという事も出来ると思います。

また学校によってなかなか蔵書数にも限りがある、また本の内容も色々あるものですから、やはり中央図書館、あるいは祖父江の森とか平和町の図書館の蔵書に比べたら、という部分は正直いってあるので、そういったネットワークがあるとありがたいなと今、思いました。

(議長)

大変なお金が掛かりますので、よく分かります。時代の流れでございますが、よろしく願いします。

(事務局)

先ほど委員さんからお話いただきました、図書の検索につきましては、図書館のホームペ

ージの蔵書検索のところから検索していただくことは可能ですので、以前の委員さんからもそういうPRをとというお話があったのですが、学校の、学校図書館にある情報端末の方からつないでご覧いただくことは可能です。ただ、現在の制度上、団体貸出の予約は出来ませんので、学校の方でその辺の児童・生徒さんのご要望についてお調べいただくことは可能かと存じます。

また、1月のシステムリプレイスの後、その一覧表の中に図書の表紙、本の表紙が、著作権の関係等ございまして、全てではございませんが、画像として出ているものが見られるようになりましたので、ご覧いただいて、かなりお調べいただきやすくなっているのではないかと思いますので、一度ご検討いただければ幸いかと存じます。

(議長)

ありがとうございます。皆様、一言。どうぞ。

(委員)

すみません。今、私、大里東小学校の学校司書補として勤めているのですが、図書館の方にお礼を申し上げたいことが1つあります。今、日本語学級と申しますか、ブラジルから、外国人の方がとても急増して、大体小学校で30人ぐらいみえて、日本語学級で使う資料がなかなか無く、その子達の母語であるポルトガル語も守っていかなくてはいけないということで、そのポルトガル語の資料が空輸で1冊3万円掛かるそうなのです。

それをお聞きしたものですから、ここの2階に70冊近くポルトガル語の絵本があって、それで日本語で対訳できるものが20冊ぐらい見つかったので、それをせっせと貸出しては、日本語学級で使わせていただいているということがありまして、本当にポルトガル語の本があって良かったなと思っています。本当にありがとうございます。

(議長)

図書委員会ですか、ポルトガル語の本が図書館にありますという話を学校の方にもお披露目いただけると嬉しいなと思います。良いご意見をありがとうございます。その他、委員さん、どうぞ。

(委員)

2点お願いします。昨年度は祖父江小学校にいましたので、配本サービスの方を、施行の時からさせていただきました。希望を出したものに沿って、配本していただいて、子ども達も新しい本に触れる機会があつて大変喜んでいました。

ただ、希望の時期が重なったのは、修学旅行の時期に6年生が修学旅行関係のものを借りたと言った時に、やはり色々なことで借りられないということもあつて、配本セットの数が決められているのは仕方ないなと思ひながらも、その辺りの改善があると嬉しいなと思ひました。

2点目ですが、各学校で朝読書の推奨をしています。自分が勤めてきた小学校もほとんどの学校で朝読書をして、子ども達も大変落ち着いたスタートを切ることが出来て、朝読書の素晴らしさをよく感じています。

ただ、今年度より、3、4年生、5、6年生は時間数が増加して、朝読書の時間、週3日分を授業として扱って、週に2日程度またはそこに朝礼や児童会活動とかが入ってくると、3年

生から6年生は朝読書の継続が、今現在難しい状況だなと感じています。1、2年生に関しては、授業数の増加は無いので、継続が出来ているかなと思います。学校でもどのような形で朝読書を継続していくのか検討課題だなと感じています。以上です。

(議長)

ありがとうございます。学校も忙しいし、子ども達も忙しいですね。その他、よろしいでしょうか。では、協議事項(4)の方に移らせていただいてもよろしいでしょうか。

協議事項(4) その他

(議長)

では、「その他」について、事務局よろしくをお願いします。

(事務局)

令和元年度の図書館年報について説明。

第2回稲沢市子どもの読書活動に関するアンケート調査の結果報告書について説明。

図書館特別講演会について説明。

(議長)

今のご説明について、ご質問ございますか。

(委員)

稲沢市の図書館特別講演会、これはとても良いと思うのですね。それで内容が、子どもにどのような本を与えたらいいのかということですから、特に家庭で子育てしている人達に周知すれば、すごく参加者が増えるのではないかなと思うのです。なにせ50名先着順ということなので、これはどこに掲示、どこまでこの内容は周知されますか。

(事務局)

チラシを沢山ではないですが、市内の公立保育園及び児童館・児童センター、子育て支援センター、それから市内の小学校23校にそれぞれ数枚ずつお配りする予定となっております。よろしくお願いいたします。

(委員)

ありがとうございます。

もし、必要であれば、子育て支援センターのところに貼ると、すごく参加者が増えてしまうというのも心配です。私は、是非ともお伝えしたいなという気持ちがあって、今どこまでということを知りたいのですが、施設にいただけるということであれば施設内で掲示をさせていただきますので、それによって参加人数がどうなるのか、ちょっと心配ですが、でも職場でやってみたいなと思いましたので、やらせていただいてもいいですね。

(議長)

ありがとうございます。ご協力よろしく申し上げます。その他、ご意見、ご要望、図書館に足を運んでいただくような、良い方法とか。教育長さん。

(教育長)

先ほど事業計画の中で、委員さんが平和町にいるということで、僕も平和町なので、一人ではありませんので安心していただけると嬉しいです。

多分、平和町の図書館の施設の状況、実施するのがスタッフ、ということでなかなか事業が計画出来ないということだと思っております。もう少し例えばオール稲沢ではありませんが、本当に何か1つ事業を、平和なら平和でやるとしたら誰か応援にいつても必ずやるとか、会場がないのなら近くでどこかを借りてでもやるというのは、他の課だったら自分で持っていないのでいくらでもやっています。たまたま図書館は、施設の中に色々な会議室もあり、部屋があったから中でやっているのですが、もうちょっと柔軟に考えて、この話ずっと言っていたいていますものね。

(委員)

児童館もありますし、農村改善センターなんかもね。

(教育長)

そういうことも検討させていただくなかで、事業の内容もやはり考えていかなければいけないと、平和にはコミックがあるという、それぞれの館の特色みたいなことで、他の図書館においていうと「何故」と言われるなかで、もう少し色々な意味で柔軟に考えていく必要があるのかなと思っています。また担当の方のほうで、スタッフのこと、部屋のこと、そして内容ということで検討させていただきますので、また何か、これをということがありましたら、お聞かせいただけるとありがたいと思います。以上であります。

(議長)

ありがとうございました。他にご意見いいですか。色々な情報を教えていただき、有意義な回でした。これで協議事項を終了させていただきますが、よろしいでしょうか。

あと2分ほどございます。本日提出されました協議事項につきましては、皆様のご協力により承認されました。また、議事がスムーズに進行できましたのも皆様のご協力によるものでございます。ありがとうございました。

これをもちまして、議長の職を解かせていただきます。それでは、進行を事務局へお返しいたします。よろしくお願いいたします。

(事務局)

ありがとうございました。本日の日程は全て終了いたしました。次回の図書館協議会は、令和元年11月頃を予定したいと思っております。日時が決定しましたら、ご連絡させていただきますと思います。お忙しいところ誠に申し訳ありませんが、またご協力のほど、よろしくお願いいたします。では、最後に閉会にあたりまして教育部長よりご挨拶を申し上げます。

(教育部長)

慎重なるご審議を賜りまして、誠にありがとうございました。本日お寄せをいただきましたご意見を基に、図書館の使命、責務をしっかりと果たす、それを認識させていただいて、今ここでお示しをさせていただきました令和元年度の図書館事業計画に基づき、事業を進めて参り

たいと考えております。

この図書館が行って参ります施策の要所において、委員の皆様のお力添えを賜りながら進めていきたいと考えております。引き続き、ご指導ご助力をお願い申し上げます。

また、常々申し上げておりますが、このような会議の場ではなく、次の会議は11月だということですが、それを待つことなく随時皆様お気づきになられた時、図書館の方にご意見をお寄せいただきまして、再度対応させていただきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。本日は貴重なお時間を賜りまして、誠にありがとうございました。